東京腎泌尿器センター大和病院

医者が選んだ『がんの名医・名院 201選』に当院が紹介されました

月刊誌
「一個人」4月号
（2014年2月26日発売）

●発行部数
約16万部
（全国の書店・コンビニで流通）

●定価 680円

●掲載箇所
58〜59ページ

前立腺がんの名医がいる病院リスト

ダヴィンチなど、ロボット支援手術が主流になってきている前立腺がん。手術しにくい部位だけに、もはやロボット手術なしでは語れなくなってきているのがこのジャンルだ。とはいえ、薬物治療や放射線治療なども進化しているので、がんの進行度と自分の希望を考慮に入れて病院を選びたいものだ。

	病院	診療科	医師	特徴	住所
ロボット手術	東京腎泌尿器センター大和病院	泌尿器科	志賀淑之 部長	腎泌尿器系専門病院。ロボット支援手術や体外衝撃波結石破砕術(ESWL)、HOLEP等の最新鋭治療を導入。年1700件の実績。	東京都町田市旭町3-6-3 ☎03-5943-2411
ロボット手術	聖路加国際病院	泌尿器科	服部一紀 医長	2011年10月にロボット支援前立腺全摘術を開始し、2013年12月に手術件数が200件を超えた。前立腺全摘術は年100件前後。	東京都中央区明石町9-1 ☎03-3541-5151
ロボット手術	東京大学医学部付属病院	泌尿器科・男性科	藤村哲也 講師	ロボット支援手術を日本でも早く導入し、経験を豊富である。年間手術症例数は600件程度で、都内でも多くの症例を手がける。	東京都文京区本郷7-3-1 ☎03-3815-5411
ロボット手術	東京女子医科大学病院	泌尿器科	日野一成 主任教授	最先端の泌尿器科治療に取り組んでおり、成績はいずれも全国トップクラス。国内で行っている治療はほぼすべて網羅している。	東京都新宿区河田町8-1 ☎03-3353-8111
ロボット手術	東京医科大学病院	泌尿器科	吉岡邦彦 教授	超低侵襲手術治療として日本で初めて前立腺がんに対するロボット支援手術を開始。国内一の症例数を誇り成果をあげている。	東京都新宿区西新宿6-7-1 ☎03-3342-6111
ロボット手術	長久保病院	泌尿器科	桑原勝孝 理事長	前立腺手術において40年以上の実績があり、日本で2番目にロボット手術を導入。PVP前立腺レーザー基盤術を都内で牽引。	東京都国立市谷保6907-1 ☎042-571-2251
ロボット手術	金沢大学付属病院	泌尿器科	角野佳史 助教	ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘、ミニマム創外視鏡下手術、転移に対するビスホスホネート投与など最新治療を提供。	石川県金沢市宝町13-1 ☎076-265-2000
ロボット手術	日立総合病院	泌尿器科	堤 雅一 副部長	2011年よりロボット補助下腹腔鏡前立腺全摘除術を開始。診断では、エラストグラフィーやMRI-fusionを早期がん検出に活用。	茨城県日立市城南町2-1-1 ☎0294-23-1111
ロボット手術	獨協医科大学病院	泌尿器科	安士正裕 准教授	ミニマム創手術を得意とし、3分の2以上の患者が同手術を受ける。ダヴィンチによるロボット支援腹腔鏡下手術も導入。	栃木県下都賀郡壬生町北小林880 ☎0282-86-1111
ロボット手術	千葉大学医学部付属病院	泌尿器科	今本 敬 講師	2012年2月から早期前立腺がんのロボット支援下前立腺全摘除術を開始。放射線医学研究所との重粒子線治療の実績もある。	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 ☎043-222-7171
ロボット手術	千葉県がんセンター	泌尿器科	植田 健 部長	前立腺全摘除術は全国的にも有数の手術件数を誇る。2011年7月に千葉県下初のダヴィンチサージカルシステムを導入した。	千葉県千葉市中央区仁戸名666-2 ☎043-264-5431
ロボット手術	藤田保健衛生大学病院	泌尿器科	白木良一 教授	ロボット支援前立腺全摘除術の他、ホルモン治療、放射線外照射(リニアック)、組織内照射(ブラキセラピー)なども施術。	愛知県豊明市沓掛町高塚1-98 ☎0562-93-2111
ロボット手術	名古屋市立大学病院	泌尿器科	戸澤啓一 准教授	2011年4月から導入されたロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術では、2012年10月にはハノブラックスの実績を収める。	愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町52 ☎052-851-5511
ロボット手術	名古屋大学医学部付属病院	泌尿器科	後藤百万 教授 / 吉野 能 講師	2005年2月から早期前立腺がんの小線源治療を実施。ロボット支援前立腺全摘術は2010年3月から導入し、豊富な経験を収める。	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65 ☎052-741-2111
ロボット手術	鳥取大学医学部付属病院	泌尿器科	武中 篤 教授	前立腺がんに対する手術として「小切開根治的前立腺全摘除術」と「ロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘除術」を実施。	鳥取県米子市西町36-1 ☎0859-33-1111
ロボット手術	九州大学病院	泌尿器・前立腺・腎臓・創傷外科	立神勝利 講師	小線源治療とともに、手術用ロボット・ダヴィンチの後継機ダヴィンチSiを使用した根治的前立腺摘除術を行っている。	福岡県福岡市東区馬出3-1-1 ☎092-641-1151
ロボット手術	弘前大学医学部付属病院	泌尿器科	大山 力 教授	小線源療法(ブラキ療法)やMRI療法、腎移植、ロボット支援手術(ダヴィンチ)と最新の方法を積極的に取り入れる。	青森県弘前市本町53 ☎0172-33-5111
ロボット手術	札幌医科大学付属病院	泌尿器科	塚本泰治 教授	2013年3月に最新型手術支援ロボット「ダヴィンチSi」を導入。3本のロボット・アームによって高度で複雑な操作が可能に。	北海道札幌市中央区南1条西16-291 ☎011-611-2111
ロボット手術	東北大学病院	泌尿器科	荒井陽一 教授	がんの新治療法に関係以来取り組み、日本で最も長い歴史を有する組織。既がん剤に分子標的治療薬を加えた治療を行う。	宮城県仙台市青葉区星陵町1-1 ☎022-717-7000
ロボット手術	秋田大学医学部付属病院	泌尿器科	羽渕友則 教授	前立腺がんに対するロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘除術を導入。腹腔鏡手術を東北地区で最初に行い成果を収める。	秋田県秋田市広面字蓮沼44-2 ☎018-834-1111
ロボット手術	群馬大学医学部付属病院	泌尿器科	鈴木和浩 教授	重粒子線(炭素イオン線)照射施設の建設が完成。先進医療として国内唯一、局所進行性前立腺がんに対する重粒子線治療を行う。	群馬県前橋市昭和町3-39-15 ☎027-220-7111
ロボット手術	埼玉県立がんセンター	泌尿器科	影山幸雄 部長	強度変調放射線治療(IMRT)、密封小線源永久挿入治療などの最先端治療と機能的で、前立腺全摘術でも機能保持に務める。	埼玉県北足立郡伊奈町小室780 ☎048-722-1111
ロボット手術	埼玉医科大学総合医療センター	泌尿器科	川上 理 准教授	内視鏡下小切開前立腺全摘術による低侵襲手術を行い、放射線治療では体外照射に加え、密封量前立腺組織内照射を施行する。	埼玉県川越市鴨田1981 ☎049-228-3411
ロボット手術	千葉大学医学部付属病院	泌尿器科	市川智彦 教授	後遺の少ない、低侵襲手術を積極的に行っており、豊富な経験を誇る。術後の機能保持を目指した精緻な手術を行う。	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 ☎043-222-7171
ロボット手術	がん研有明病院	泌尿器科	福井 巌 副部長 / 未舗淳二 部長	早期がん種類に伴い、放射線治療や無治療経過観察(PSA監視療法)を、手術と強度変調放射線治療(IMRT)中心に対応する。	東京都江東区有明3-8-31 ☎03-3520-0111
ロボット手術	東京医科歯科大学医学部付属病院	泌尿器科	木原和徳 教授	最先端型ミニマム創内視鏡下手術(CO2ガス不使用、小さな一つの孔、ロボット技術の導入)など、技術はほぼトップレベル。	東京都文京区湯島1-5-45 ☎03-3813-6111
ロボット手術	国立がん研究センター中央病院	泌尿器・腫瘍腹腔鏡科	藤元博行 科長	前立腺がんの症例数はわが国でも有数の数を誇る。ロボット支援前立腺全摘をはじめとする手術療法の開発を積極的に行う。	東京都中央区築地5-1-1 ☎03-3542-2511
ロボット手術	京都大学医学部付属病院	泌尿器科	小川 修 教授	放射線治療科と連携、前立腺がんユニットが来年開設、大きな実績を挙げる。ロボット手術も導入、安全・確実な手術が可能。	京都府京都市左京区聖護院川原町54 ☎075-751-3111
ロボット手術	香川大学医学部付属病院	泌尿器・創傷・腎移植外科	筧 義行 教授	前立腺がんの腹腔鏡手術を開始し、小線源を永久挿入療法など低侵襲治療を目指す。2013年6月よりロボット手術を導入した。	香川県木田郡三木町池戸1750-1 ☎087-898-5111
ロボット手術	大分大学医学部付属病院	腎臓外科・泌尿器科	三股浩光 教授	先進医療としてわが国2番目に認可された「腹腔鏡下根治的前立腺全摘除術」が本年より保険適応となり治療可能に。	大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1 ☎097-549-4411

59

「がん最高の名医」最前線インタビュー④

前立腺がん

東京腎泌尿器センター大和病院
志賀淑之 部長

日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医。東京腎泌尿器センター大和病院院長。ロボット支援手術「ダヴィンチ」による治療の他、3Dプリンターを使った病巣模型のシミュレーションなど最先端医療の代表的存在と。

前立腺がん対策は手術が一番
スキルの高い医者を見抜きましょう

東京腎泌尿器センター大和病院では4〜5泊で「一個人」で見た「と言えば近隣前立腺がんドックを4万円〜5万7000円に割引。

最新鋭ロボット「ダヴィンチ」が導入された手術室。医療家族の温かなケアがうれしい。

技術がものを言う分野 専門医の数と経験が決め手

前立腺がんとは、男性のみに存在する「前立腺」にできるがんのこと。厄介なことにこの前立腺がん、初期症状が全くない。血尿がある、起床時パンツに血がついていた、小便が出ずらい、腰が痛いなど、症状が出た時はすでに進行し、骨に転移している可能性が高いのだ。

東京腎泌尿器センター大和病院の志賀淑之院長はこう語る。

「前立腺がんは自分から検診に行かないと見つかりにくい病気です。とはいえ最初から検査が高いわけではなく、血液検査のみで、例えば職場の定期健診に追加検査を勧めれば、ある程度の結果がわかります。陽性と出たらドックをお勧めします。なにより、血液検査の数値だけで発見できるのは前立腺がんだけなのです」

前立腺がんにかかりやすい人には傾向がある。①現在55歳以上である。②父、祖父、叔父等の2等親以内に前立腺がんを患った人がいる。これらに該当する人は早い段階で検診を受けることをお勧めする。特に家族に既往歴がある人は、ない人に比べて信頼上の権利率があるため、55歳よりも前の受診が望ましい。

「とはいえ焦ることはありません。前立腺がんはほぼ増殖せずとも2年間生き延びられるといった例もあるため、最初は落ち着いてこれから長く付き合う病院を選ぶところからはじめましょう。病院選びのポイントはまず、キャリアや経験を積んだ泌尿器科専門医が2〜3人いること。また、ウェブ等で情報開示しているところは一つの目安にしてもいいと思います。他にも診察時に必ず触診してくれる、周りのスタッフに信頼されている等の判断基準もありますが、それでも心配であれば、この質問を主治医に投げかけてみて下さい。『先生はこれまで前立腺摘出を何回執刀したことがありますか』と。500件以上であれば、間違いなし。100件以上でも手術を任せてもご安心な先生でしょう」(志賀院長)

前立腺がんの場合、放射線治療を行うと後々手術を行うことはできない。その一方で、手術療法を最初に選択した場合は万が一がんが再発しても、後から放射線治療したりホルモンを投与したりと、切り札をう段残せてメリットが多いと志賀院長は勧める。

「また、前立腺がん手術の主流になりつつあるのが、ロボット支援腹腔鏡手術です。膀胱と尿道を最小の範囲で縫う難しい手術も、ロボットならハードルが下がる。また、創痛はほとんどなく低侵襲です。ロボット手術を導入するには技術が合うほどの患者数と、最低2人の執刀医が必要になるため、ロボットがあるから否かも病院を選ぶ基準の一つになるかもしれませんね」

58